

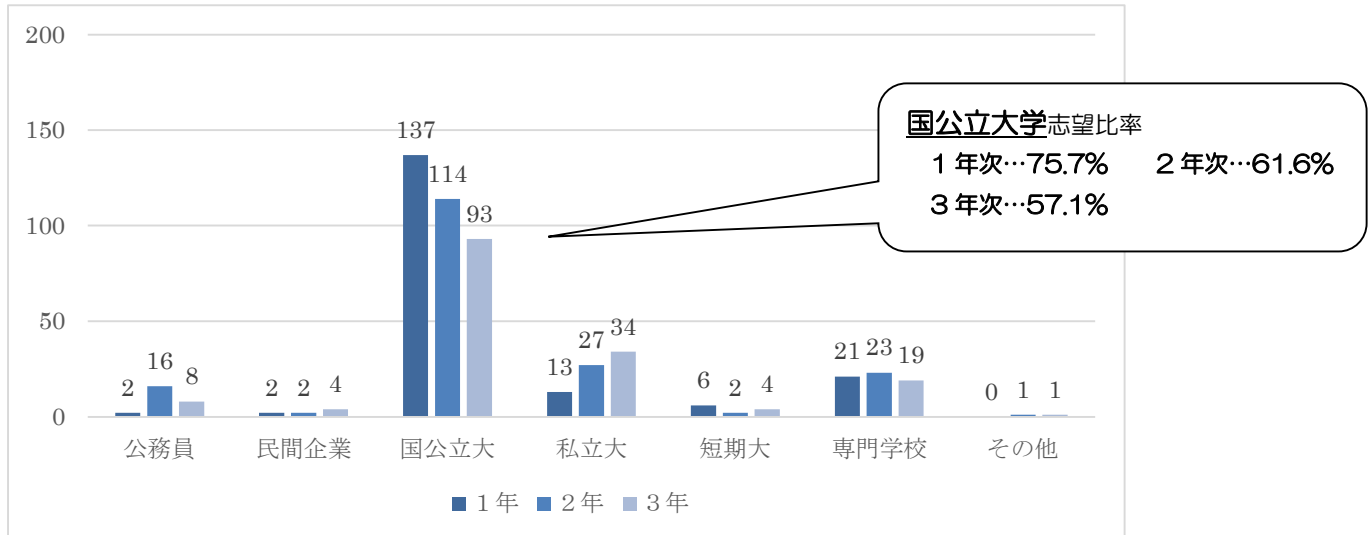
こちら海老川町進路指導部

『こち海老』

2025 年 7 月 28 日
第 2 号

発行
青森県立田名部高等学校
進路指導部

第 1 回進路志望調査



上のグラフは 4 月に実施した進路志望調査の結果です。どの年次でも、第 1 志望に国公立大学進学を志望する生徒の割合が最も高い結果となり、この比率は例年並の値となりました。公務員や民間企業就職、専門学校を第 1 志望とする生徒も一定数存在し、希望進路の幅の広さがうかがえます。

そのため、日々の勉強はもちろんのこと、早いうちから自分の進路に向き合うことが大切です。自分の進路希望から逆算して、今何をすべきか・何が自分に足りないのか考えて行動していきましょう。



夏休みの過ごし方〜時間的余裕の活用〜

七月二十三日(水)から、みなさん待望の夏休みが始まります。夏休みの計画は立てていますか？夏休み中、講習や部活動がありますが、普段の高校生活にと比較すると、「時間的余裕」が生まれます。この時間をどう使うか、それぞれがしっかり考えてほしいと思います。

学習について考えてみましょう。夏休みは、一学期の学習を振り返る絶好のチャンスです。夏休みにしっかり復習することで、二学期の学習の充実度を高めることができます。そのために各科目から出されている課題を活用しましょう。先生方は、みなさんの成長のために、意図をもってみなさんに課題を出しています。「ただこなす」だけにするのはもったいないですよ。学習に加えて、英検などの資格試験に向けた勉強をしたり、オーブンキャンプに参加して進路志望のイメージを具体化したりすることで、自分の将来と向き合う時間も作ってみてください。

学習だけでなく、好きなことをすることも大切です。夏祭りへの参加、旅行、推し活など…。自分が好きなことをとことん楽しんで、心のエネルギーを満たしましょう。みなさんにとって充実した夏休みになることを願っています。

進路指導主事 佐藤琢磨